



---

## INTLOOP ロゴ使用ガイドライン

2025年9月8日以降はカタカナ入りの新ロゴを使用すること

■ロゴマーク



### ■フルカラー

原則として使用ロゴはフルカラー版をご使用ください。



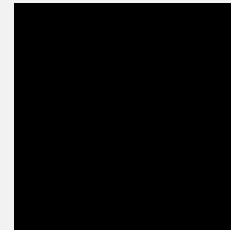
C 90% R 0%  
M 60% G 57%  
Y 15% B 101%  
K 50% #003965  
DIC 434p



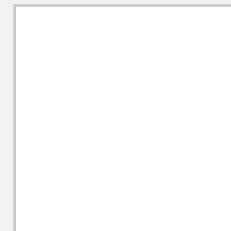
C 100% R 0%  
M 25% G 134%  
Y 9% B 197%  
K 0% #0086C5  
DIC 181p

### ■モノクロ

白黒印刷等のモノクロ表示、多色刷り不可の際は下記ロゴデザインを使用してください。



C 0% R 0%  
M 0% G 0%  
Y 0% B 0%  
K 100% #000000



C 0% R 255%  
M 0% G 255%  
Y 0% B 255%  
K 0% #FFFFFF

※背景は含みません。

ロゴの周囲には一定のアイソレーション（保護エリア）が必要です。この領域内には、いかなる要素も配置することができません。  
アイソレーションを確保していても、ロゴの印象を損ねるような目立つ要素をロゴの近くに配置することはできる限り避けてください。

#### ■ロゴマーク



## ④最小使用サイズ

### INTLOOP ロゴ使用ガイドライン

印刷物で使用する場合、横 23mm 以上、Web コンテンツなどデジタル画面上で表示する場合は横 84px 以上で使用してください。

#### ■ロゴマーク



23mm / 84px

## ⑤ロゴの使用禁止例

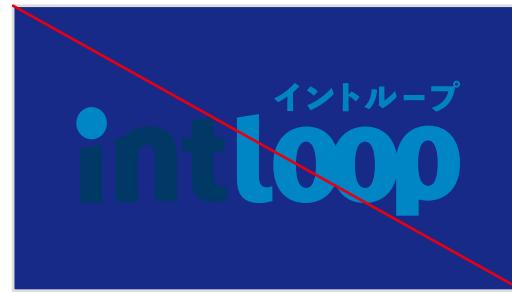
## INTLOOP ロゴ使用ガイドライン



変形してはならない



文字のサイズおよび文字間のスペースを変更してはならない



識別を損なう表示をしてはならない



回転・傾斜してはならない



影や3D、グラデーションなどの効果をつけてはならない



指定以外の色に変更してはならない



要素の一部が欠けた状態で表現してはならない



ロゴにグラデーションをかけてはならない



他の書体で表現してはならない



ロゴの背景は単色を使用しなければならない



文章中に挟む、もしくは文章とつなげる使い方をしてはならない

※文字を打つ場合は INTLOOP（英語大文字）もしくはイントループ（カタカナ）を使用する



---

## INTLOOP グローバルロゴ使用ガイドライン

2025年9月8日以降は原則としてカタカナ入りの新ロゴを使用しますが、  
海外向け資料作成の際や、印刷物等でカタカナの視認性が悪くなる（つぶれてしまう）際は、  
こちらのガイドラインをご参照ください。

■ロゴマーク



### ■フルカラー

原則として使用ロゴはフルカラー版をご使用ください。



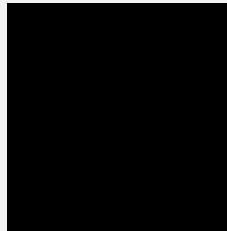
C 90% R 0%  
M 60% G 57%  
Y 15% B 101%  
K 50% #003965  
DIC 434p



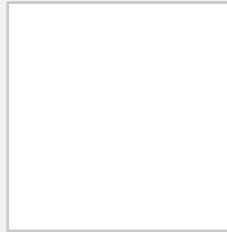
C 100% R 0%  
M 25% G 134%  
Y 9% B 197%  
K 0% #0086C5  
DIC 181p

### ■モノクロ

白黒印刷等のモノクロ表示、多色刷り不可の際は下記ロゴデザインを使用してください。



C 0% R 0%  
M 0% G 0%  
Y 0% B 0%  
K 100% #000000



C 0% R 255%  
M 0% G 255%  
Y 0% B 255%  
K 0% #FFFFFF

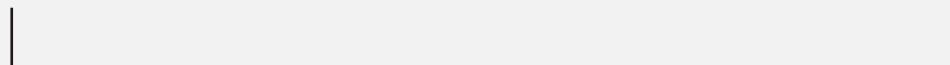
※背景は含みません。

## ④最小使用サイズ

### INTLOOP グローバルロゴ使用ガイドライン

印刷物で使用する場合、横 23mm 以上、Web コンテンツなどデジタル画面上で表示する場合は横 84px 以上で使用してください。

#### ■ロゴマーク



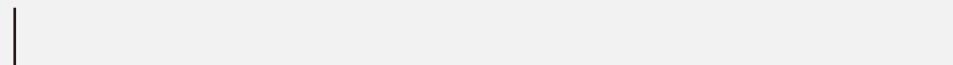
23mm / 84px

## ④最小使用サイズ

### INTLOOP グローバルロゴ使用ガイドライン

印刷物で使用する場合、横 23mm 以上、Web コンテンツなどデジタル画面上で表示する場合は横 84px 以上で使用してください。

#### ■ロゴマーク



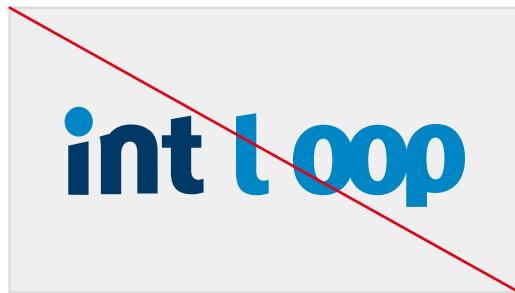
23mm / 84px

## ⑤ロゴの使用禁止例

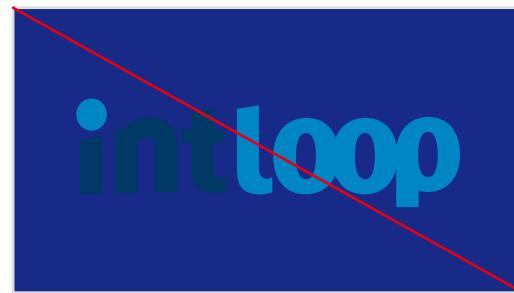
### INTLOOP グローバルロゴ使用ガイドライン



変形してはならない



文字のサイズおよび文字間のスペースを変更してはならない



識別を損なう表示をしてはならない



回転・傾斜してはならない



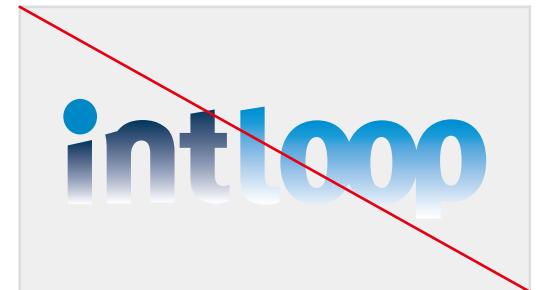
影や3D、グラデーションなどの効果をつけてはならない



指定以外の色に変更してはならない



要素の一部が欠けた状態で表現してはならない



ロゴにグラデーションをかけてはならない



他の書体で表現してはならない



ロゴの背景は単色を使用しなければならない



文章中に挟む、もしくは文章とつなげる使い方をしてはならない

※文字を打つ場合は INTLOOP（英語大文字）もしくはイントループ（カタカナ）を使用する



---

INTLOOP ロゴ動画レギュレーション

# ①ブランドイメージとロゴアニメーションについて

INTLOOP ロゴ動画レギュレーション

当社がターゲットに想起させたいブランドイメージは下記の通りです。ロゴアニメーションは、これらのイメージを体現・維持するために策定されています。動画制作時は、これらのイメージを損なわないよう配慮してください。  
※掲載しているビジュアルは、イメージを想起しやすくするための参考画像です。



落ち着き



知的



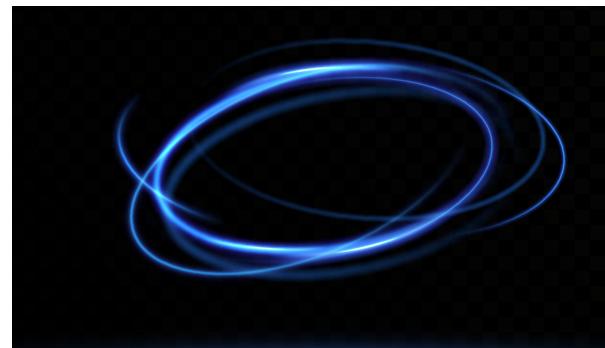
伴走 (共に進む)



変革



成長



循環・ループ

### ■ 最小表示時間：1秒以上

ロゴは視聴者が認識できる十分な時間で表示する必要があります。

2秒未満の表示では、ブランド認知効果が期待できないため、必ず1秒以上の表示時間を確保してください。

### ■ 話者の顔や重要な映像要素への重複配置 NG

ロゴが動画の主要なコンテンツを遮らないよう配置してください。特に以下の要素との重複は避けてください。

- インタビュー対象者の顔
- テキスト情報や字幕
- 商品やサービスの重要な映像
- アクションの中心となる映像要素

### ■ 読みにくくなる背景への配置禁止

ロゴの視認性を確保するため、以下の対応を行ってください。

- アイソレーション：ロゴ周囲に適切な余白を確保
- 背景処理：複雑な背景や動きのある映像の上では、ロゴ背景を単色にする
- コントラスト：背景とロゴの色のコントラストを十分に確保

#### ■ 許可されるアニメーション

以下のシンプルなアニメーション効果のみ使用可能です。

##### 1. フェードイン / フェードアウト



##### 2. シンプルなズーム効果



##### 3. スライドイン (上下左右から)



- ロゴが徐々に現れる・消える効果
- 自然で品のある印象を与える基本的なアニメーション

- ロゴが少し拡大・縮小しながら表示される効果
- 過度でない範囲（90%～110% 程度）での使用

- ロゴが画面の端から移動して表示される効果
- 上下左右いずれの方向からでも可能

#### ■ 禁止されるアニメーション

ブランドイメージを損なう可能性のある以下のアニメーション効果は使用禁止です。

##### 1. 回転・傾斜



- ロゴを回転させる効果
- ロゴを傾ける効果

##### 2. 変形・歪み



- ロゴの形状を変更する効果
- 引き伸ばしや圧縮による歪み

##### 3. 複雑な3D効果



- 立体的な動きや変形
- 複雑な照明効果や影の追加

##### 4. 点滅・フラッシュ効果



- ロゴの明滅や点滅
- 強い発光効果やストロボ効果

##### 5. 動きの速いアニメーション



- 極端に速く、視認性を損なうアニメーション (0.5秒未満の動き)
- 短時間で完結するアニメーション

※具体的な使用例については、下記リンクを参照してください。

<https://www.canva.com/design/DAG2YwUnV6M/e0LCE3twBqwXbGoHy96gPg/watch>

#### ■ 最終確認：動画完成後の品質チェック

動画制作完了後、公開前に以下の項目について必ず確認を行ってください。

##### チェック項目

- ロゴ表示時間が 1 秒以上確保されている
- 使用されているアニメーション効果が許可範囲内である
- ロゴが重要な映像要素と重複していない
- ロゴの色彩や形状が規定通りである
- ロゴの視認性が適切に確保されている

上記項目を確認後、公開前に担当部門による最終承認を必ず取得してください。

##### < 注意事項 >

本ガイドラインに従わない動画の使用は、ブランドイメージの毀損につながる可能性があります。不明な点がある場合は、制作前に担当部門までお問い合わせください。